



議員 さまざまな課題を抱える児童生徒が増えている。スクールソーシャルワーカーは、児童生徒の環境に働きかけ、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、児童生徒の悩みや課題の解決に向けて支援する専門家である。福祉的な観点からスクールソーシャルワーカーの増員を求める。

教育部長 いじめや不登校対策についての対応は、全国的な課題となっている。スクールソーシャルワーカーの増員に向け、県に対して強く要望する。

駅前喫煙所の受動喫煙

議員 市内3駅の駅前喫煙所の受動喫煙防止対策を徹底してほしい。

環境経済部長 北戸田駅では植栽により分煙化。戸田駅では、西口の駅前開発中、暫定的に植栽と白線で歩行者から一定の距離を置いている。戸田公園駅では、歩道の中央付近からやや車道側へ移動し、プランターの植栽で分煙化を実施予定である。



戸田公園駅前の喫煙所

議員 多くの人が駅を利用する。喫煙所の設置とポイ捨てマナー問題は切り離して考えるべきである。

その他の質問

Q ICT教育推進を。
A さらに活用推進を図る。



ネットボックス

危険箇所横断歩道を

議員 新曾(仮称)2号公園南側道路に横断歩道を設置すべき。

市民生活部長 市から



ごみ集積所

新型ネットボックスへの改善を

ごみ集積所

「各衛生自治会の判断で可能である」

花井伸子議員

議員 ごみ集積所のカラス対策、強風時の散乱を防止するボックス型ネットが効果を上げている。衛生自治会に紹介し、ボックス型へ変更してほしい。

環境経済部長 地域環境を良好に維持していくため、ネットボックスのような新たな対処方法を紹介するなど、適宜情報を発信する。

地域猫活動補助金の継続を
議員 市内の動物愛護団体が埼玉県地域猫活動推進事業補助金の交付を受け活動し2年が経過する。この間300匹以上の野良猫の避妊・矯正手術、里親への譲渡、餌やりルールの啓発、苦情対応など行ってきた。県補助金は3年間の限定であり、2017年度で終了となる。今後の事業継続のため、県への要請とともに、市として事業を継続していく考えは。

環境経済部長 継続的に野良猫の増加防止に取り組んでいくことは大切であり、県に対して要望していくとともに、活動団体の状況や要望を聞きながら、市民の皆様とともに野良猫に関する地域課題の解決に取り組む。

スクールソーシャルワーカーの増員を「県に対し強く要望する」

教育相談

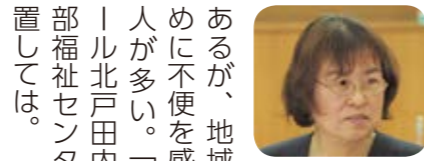
浅生和英議員

選挙

西部地区に期日前投票所の増設を

「民間施設設置は引き続き検討する」

土屋英美子議員



議員 期日前投票所は西部地区にコナール北戸田内」か「西部福祉センター」へ設置しては。

数、金額ともに削減された。高齢者から「やさやかな楽しみを奪わないでほしい」という声が多く上がっている。再度、支給回数10段階に戻すべきではないか。

福祉部長 高齢者人口の増加、社会状況の変化に伴い、高齢者サービス見直しの中で、議会でさまざまな議論をして決定した。10段階に戻すことは困難。



tOCOバス美世循環車両

tOCOバスのルート見直しを

議員 西部地区で美木向田地域にマンションや住宅が急増したため、「交通の便を良くしてほしい」との要望が出されている。tOCOバスのルート見直しを検討してはどうか。

市民生活部長 今後の向田地区のまちづくりの状況を勘案しながら慎重に検討し、今後の課題とする。

保育園や教室不足の対応を

「マンションに保育施設の協議義務」
高橋秀樹議員



議員 埼京線の開通以来、人口が増加し、大手企業等の移転の跡地に大型マンションが建設され、保育園や学校の教室不足となっている。

①工業地域にマンション建設の規制を②企業の情報収集のため、業種別懇談会や規模別懇談会も必要では③保育園の設置を義務化する。

子ども青少年部長 ③300戸以上のマンション建設には、保育施設の協議を義務化した。

マンション住民の地域交流も必要

議員 ①マンション住民の町会加入が少なく、広報や議会だより等、市の配布物が届いていない。町会への連絡費を引き上げられないか②防災訓練や市民体育祭、盆踊り等の参加も少ないと思うがどうか。

市民生活部長 ①アン



こどもの国さくら草保育園(平成27年)

ケートでは、集合住宅で4割超の加入。町会加入促進は住宅建設時の事業者への指導等を実施。連絡費では、交流促進として、広報配布も依頼。引き上げは考えていきたい②地域イベント参加により地域が活性化し、町会加入につながるのでは、工夫を重ね実施していく。